

今月の特集関連本 ⑥



大人の発達障害を診るということ

診断や対応に迷う症例から考える

青木省三、村上伸治＝編

本体 3,000 円＋税／A5 判・304 頁／医学書院／2015

「発達障害」は子どもだけの問題ではありません。近年関心の高い「大人の発達障害」について、症例を通じて発達障害的な特徴を見出すポイントや具体的な支援・サポートのあり方について考察する。定型発達とは異なる背景、文化に敬意を払いながら、その人の生きづらさに迫る。

『大人の発達障害ってそういうことだったのか』（宮岡 等・内山登紀夫、医学書院、2013）も併せて読みたい。